別紙

愛知県美術館のビジョン等について

1　ロゴマークに期待する役割

以下に記載する愛知県美術館（以下「美術館」）のビジョンを体現し、美術館のあり方を広く周知する。また、美術館施設概要等の情報発信ツールに展開することで、イメージ戦略およびブランディグの一助とする。

2　策定にかかるコンセプト

（1）　これまで培ってきた基盤をもとに、新たな発展を志す「ひらかれた文化交流の場」を想起させるものとする。
（2）　有機的なラインを取り入れた、成長を感じさせるイメージであること。
（3）　国内外に発信していくことを考慮し、親しみやすく、普遍的で、記憶に残りやすいイメージであること。
（4）　美術館のイメージカラーならびに現行ロゴマークとの連続性を考慮し、青系統の色をメインカラーとする。ただし、広報に使用する際の汎用性を考慮し、モノクロや他の色に展開しても遜色がないこと。
（5）　複合施設内に位置するため、建物の外観はモティーフとして使用しない。

愛知県美術館のビジョン（2026 年 4 月発表）

行くたびに新たな出会いと発見がある「通いたくなる」美術館

幅広い年齢層の、多様な背景をもつ人々が、美術作品を見て心を豊かにし、新しい価値観に出会って世界観を広げる。また、作品を前にさまざまな人と対話して理解を深め、互いの意見を認め合うことで豊かな精神をはぐくむ。愛知県美術館は、そのような場でありたいと願います。国際色豊かな充実したコレクションや、さまざまな地域と時代の美術を紹介する質の高い展覧会だけでなく、都市の中心部にある立地のよさを活かし、行くたびに新たな出会いと発見がある「通いたくなる」美術館を目指します。

中部圏の中核的な美術館

美術館の基本的な使命である、作品の収集、展示、保存・管理、調査・研究、教育・普及のいずれにも力を入れて展開します。美術館の国際的なスタンダードに基づくとともに、地域に貢献し愛される、中部圏の中核的な美術館として活動します。

過去と未来、地域と世界をつなぐ美術館

美術館の基本的な使命を果たすことで、美術作品とその歴史や記憶を過去からすくい上げ、人々

と共有し、未来につなぎます。また、美術館と作品についての情報をアーカイブし発信することによって、私たちの活動を世界中の人々に伝えます。

アクセシビリティのよい都市型美術館

愛知県美術館は、日本を代表する都市のひとつである名古屋市の中心部にあります。アクセスのよい立地とバリアフリーの施設に加え、合理的配慮の取り組みを進めることで、愛知県はもとより、国内外からの幅広い年齢層の、さまざまな特性をもった人々が気軽に足を運ぶことができる都市型美術館を目指します。

出会いと交流の場となる美術館

美術作品にも人にも優しい、安らぎのある快適な環境をととのえます。美術館を訪れる人が、作品やアーティストとの出会いを通して多様な価値観に気づき、思索し、さまざまな考えをもつ人々と対話できる場を提供します。